

2024年5月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

2023年10月13日

上場会社名 株式会社エムビーエス 上場取引所 東・福
コード番号 1401 URL <https://www.homemakeup.co.jp/>
代表者（役職名） 代表取締役社長（氏名） 山本 貴士
問合せ先責任者（役職名） 取締役経営企画室長兼 管理部長（氏名） 栗山 征樹（TEL）0836-54-1414
四半期報告書提出予定日 2023年10月13日 配当支払開始予定日 —
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
四半期決算説明会開催の有無 : 無

（百万円未満切捨て）

1. 2024年5月期第1四半期の業績（2023年6月1日～2023年8月31日）

（1）経営成績（累計）

（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年5月期第1四半期	1,039	48.3	116	421.9	124	313.2	84	333.6
2023年5月期第1四半期	700	7.1	22	—	30	335.8	19	592.4

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年5月期第1四半期	11.17	—
2023年5月期第1四半期	2.55	—

（2）財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年5月期第1四半期	4,140	3,283	79.3
2023年5月期	4,131	3,224	78.0

（参考）自己資本 2024年5月期第1四半期 3,283百万円 2023年5月期 3,224百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年5月期	—	0.00	—	6.00	6.00
2024年5月期	—	—	—	—	—
2024年5月期（予想）	—	0.00	—	8.00	8.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年5月期の業績予想（2023年6月1日～2024年5月31日）

（％表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期（累計）	2,149	21.0	256	81.2	271	71.2	184	72.4	24.50
通期	4,400	9.9	508	17.6	551	17.8	375	16.2	49.79

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)

2024年5月期1Q	7,732,000株	2023年5月期	7,732,000株
------------	------------	----------	------------

② 期末自己株式数

2024年5月期1Q	200,000株	2023年5月期	200,000株
------------	----------	----------	----------

③ 期中平均株式数 (四半期累計)

2024年5月期1Q	7,532,000株	2023年5月期1Q	7,619,701株
------------	------------	------------	------------

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現時点で入手している情報及び合理的であると判断する前提に基づいたものであり、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等について、添付資料2頁「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(セグメント情報等)	7
(収益認識関係)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症による行動制限が緩和されたことに伴い、経済活動の正常化が進み、景気は緩やかな回復基調で推移しました。しかしながら、原材料・エネルギー価格の高騰や人件費等の上昇による物価上昇、円安傾向の継続、ロシア・ウクライナ情勢の長期化など、依然として厳しい状況が続き先行き不透明な状況となっております。

当社が属する建設業界におきましては、施工を行う技術者不足が解消されていないことに加え、資材価格や労務費等の建設コストの高騰が工事収益を圧迫する等、引き続き厳しい状況が続いております。

このような状況の中、当社は、引き続き既存店におけるパートナー(工務店等)との関係強化に取り組み、受注拡大を図って参りました。また、原価低減と経費削減、工事採算性を重視した受注方針の徹底、施工管理と品質・技術の向上、定期的に施工会議を開き安全・良質な工事の提供を努めるとともに、業容拡大や収益力の向上等も図って参りました。

これらにより、当第1四半期累計期間における売上高は、工事が順調に進捗したことにより、1,039,261千円(前年同期比48.3%増)となり、営業利益は116,139千円(同421.9%増)、経常利益は124,212千円(同313.2%増)、四半期純利益は84,140千円(同333.6%増)となりました。

セグメント別の経営成績は、次のとおりであります。

(ホームメイキャップ事業)

ホームメイキャップ事業におきましては、工事が順調に進捗したことにより、売上高は965,137千円(前年同期比45.0%増)、セグメント利益は163,336千円(同130.0%増)となりました。

(建築工事業)

建築工事業におきましては、新築工事、店舗改装及び改修工事等の増加により、売上高は72,780千円(前年同期比122.1%増)、セグメント利益は8,507千円(前年同期は229千円のセグメント損失)となりました。

(その他)

不動産売買取引を行う不動産事業とFC加盟店に対するコーティング材等の販売に関する事業等で構成されるその他の事業におきましては、材料販売等の減少により、売上高は1,344千円(前年同期比44.4%減)、セグメント利益は459千円(同46.2%減)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期会計期間末における資産の部は、前事業年度末に比べ8,894千円増加し、4,140,834千円となりました。これは主に、関係会社株式の206,238千円の増加、未成工事支出金の51,171千円の増加、受取手形、完成工事未収入金及び契約資産の41,509千円の増加、現金及び預金の333,203千円の減少等によるものであります。

負債の部は、前事業年度末に比べ50,108千円減少し、856,971千円となりました。これは主に、工事未払金の60,960千円の減少、未払法人税等の32,450千円の減少等によるものであります。

純資産の部は、前事業年度末に比べ59,002千円増加し、3,283,863千円となりました。これは主に、利益剰余金の38,948千円の増加、その他有価証券評価差額金の20,054千円の増加等によるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年5月期の業績予想につきましては、2023年7月14日公表の業績予想数値から変更はありません。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2023年5月31日)	当第1四半期会計期間 (2023年8月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,423,835	1,090,631
電子記録債権	117,542	93,438
受取手形、完成工事未収入金及び契約資産	966,832	1,008,341
売掛金	31,702	38,929
未成工事支出金	69,596	120,767
販売用不動産	28,867	28,867
仕掛販売用不動産	211,530	212,060
原材料及び貯蔵品	15,535	43,668
その他	14,482	21,474
貸倒引当金	△7,305	△8,112
流動資産合計	2,872,619	2,650,066
固定資産		
有形固定資産	152,447	157,580
無形固定資産	18,609	19,899
投資その他の資産		
投資有価証券	315,460	344,314
関係会社株式	-	206,238
投資不動産	446,823	446,292
その他	352,244	343,699
貸倒引当金	△26,263	△27,258
投資その他の資産合計	1,088,264	1,313,287
固定資産合計	1,259,320	1,490,767
資産合計	4,131,940	4,140,834
負債の部		
流動負債		
支払手形	212,766	230,519
工事未払金	346,560	285,599
買掛金	45,783	63,588
未払法人税等	75,098	42,647
完成工事補償引当金	44,248	47,018
その他	179,423	184,397
流動負債合計	903,880	853,771
固定負債		
資産除去債務	1,952	1,952
その他	1,247	1,247
固定負債合計	3,199	3,199
負債合計	907,079	856,971

(単位:千円)

	前事業年度 (2023年5月31日)	当第1四半期会計期間 (2023年8月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	391,329	391,329
資本剰余金	400,096	400,096
利益剰余金	2,502,497	2,541,446
自己株式	△102,554	△102,554
株主資本合計	3,191,369	3,230,318
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	33,490	53,545
評価・換算差額等合計	33,490	53,545
純資産合計	3,224,860	3,283,863
負債純資産合計	4,131,940	4,140,834

(2) 四半期損益計算書

第1四半期累計期間

(単位:千円)

	前第1四半期累計期間 (自2022年6月1日 至2022年8月31日)	当第1四半期累計期間 (自2023年6月1日 至2023年8月31日)
売上高	700,690	1,039,261
売上原価	492,527	725,921
売上総利益	208,162	313,339
販売費及び一般管理費	185,910	197,200
営業利益	22,252	116,139
営業外収益		
不動産賃貸収入	3,741	3,941
有価証券利息	4,504	4,800
貸倒引当金戻入額	220	-
その他	1,301	1,535
営業外収益合計	9,768	10,277
営業外費用		
支払利息	12	0
支払手数料	464	628
減価償却費	1,259	1,137
その他	226	437
営業外費用合計	1,963	2,204
経常利益	30,057	124,212
特別利益		
固定資産売却益	816	-
特別利益合計	816	-
特別損失		
固定資産売却損	42	-
特別損失合計	42	-
税引前四半期純利益	30,831	124,212
法人税、住民税及び事業税	7,260	39,096
法人税等調整額	4,166	975
法人税等合計	11,426	40,071
四半期純利益	19,405	84,140

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期累計期間(自 2022年6月1日 至 2022年8月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注)	合計
	ホームメイ キャップ事業	建築工事業	小計		
売上高					
(1) 外部顧客に 対する売上高	665,501	32,770	698,271	2,418	700,690
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	665,501	32,770	698,271	2,418	700,690
セグメント利益又は損失(△)	71,027	△229	70,797	853	71,650

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、F C加盟店に対するコーティング材等の販売に関する事業等を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	70,797
「その他」の区分の利益	853
全社費用(注)	△49,398
四半期損益計算書の営業利益	22,252

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第1四半期累計期間(自 2023年6月1日 至 2023年8月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注)	合計
	ホームメイ キャップ事業	建築工事業	小計		
売上高					
(1) 外部顧客に 対する売上高	965,137	72,780	1,037,917	1,344	1,039,261
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	965,137	72,780	1,037,917	1,344	1,039,261
セグメント利益	163,336	8,507	171,843	459	172,303

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、F C加盟店に対するコーティング材等の販売に関する事業等を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	171,843
「その他」の区分の利益	459
全社費用(注)	△56,163
四半期損益計算書の営業利益	116,139

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(収益認識関係)

顧客との契約から生じる収益を分解した情報

前第1四半期累計期間(自 2022年6月1日 至 2022年8月31日)

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注)	合計
	ホームメイキャ ップ事業	建築工事業	計		
ホームメイキャップ工事	595,888	—	595,888	—	595,888
足場工事	17,476	—	17,476	—	17,476
建築工事	—	32,770	32,770	—	32,770
材料販売	52,136	—	52,136	2,118	54,255
その他	—	—	—	300	300
顧客との契約から生じる収益	665,501	32,770	698,271	2,418	700,690
外部顧客への売上高	665,501	32,770	698,271	2,418	700,690

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、F C加盟店に対するコーティング材等の販売に関する事業等を含んでおります。

当第1四半期累計期間(自 2023年6月1日 至 2023年8月31日)

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注)	合計
	ホームメイキャ ップ事業	建築工事業	計		
ホームメイキャップ工事	868,414	—	868,414	—	868,414
足場工事	19,583	—	19,583	—	19,583
建築工事	—	72,780	72,780	—	72,780
材料販売	77,140	—	77,140	1,344	78,484
その他	—	—	—	—	—
顧客との契約から生じる収益	965,137	72,780	1,037,917	1,344	1,039,261
外部顧客への売上高	965,137	72,780	1,037,917	1,344	1,039,261

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、F C加盟店に対するコーティング材等の販売に関する事業等を含んでおります。